



## TPPのメリット

### ◎ 2. 日本の技術を守り、技術で稼ぐ

～日本が誇る技術・コンテンツを収益源に～

#### 技術で稼いだお金を日本に還元

日本企業が外国企業に特許の使用を認める契約をする際、日本企業が受け取る特許使用料に、外国政府が上限を設けることを禁止します。

外国政府の介入で、適正な対価を外国企業から受け取れません。

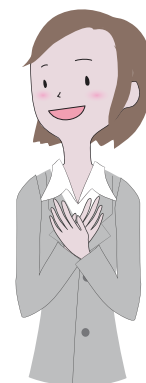
これでは技術開発特許コストが賄えません。（自動車メーカー）



外国政府の中には、特許使用料率や特許契約期間などに制限を設ける例があります。例えば、ある企業が開発して特許を取得した技術を、外国企業が使うことを認める場合、技術の開発コストに見合う対価として、売上の5%程度を特許使用料として受け取る必要があります。しかし、外国政府がこの比率を5%以下に制限することがあります。また、海外送金額にも上限が設けられる例があり、海外で受け取った技術の対価を、日本の本社に還元できないこともあります。

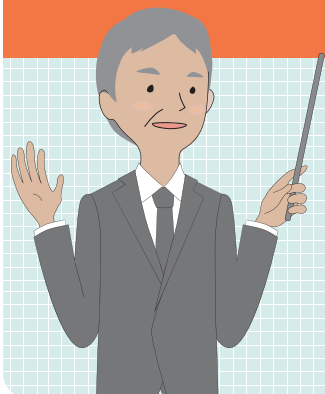


TPPでは、外国政府が、技術に関する契約に介入することの禁止を目指します。



自由に特許使用料率を決められるようになり、  
海外で得た利益を日本に送金しやすくなりました。

## TPPで決めること



- ✓ 事業者同士の特許使用契約に関する政府介入の禁止

▶ 交渉分野：投資・知的財産